

第 1 部 調査概要

1 調査の目的

東京都では、健康増進法第25条における「受動喫煙防止対策」及び「東京都受動喫煙防止ガイドライン」に基づき、対策を推進してきた。

そこで、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、国内外から多くの人々が東京を訪れることを踏まえ、より実効性のある受動喫煙防止対策を進めるため、宿泊施設における実態を把握することを目的とする。

2 調査期間

平成29年7月から平成29年8月

3 調査設計

- (1) 調査対象：東京都全域（島しょ地域を含む。）に所在地がある宿泊施設
都内すべての宿泊施設2,945標本
- (2) 調査方法：郵送配布・郵送回収及び調査員による訪問回収

4 アンケート回収結果

表 調査回収結果

発送数	回収数	回収率
2,945	1,284	43.6%

5 この調査における禁煙・分煙の定義

この調査においては、以下の通り定義する。

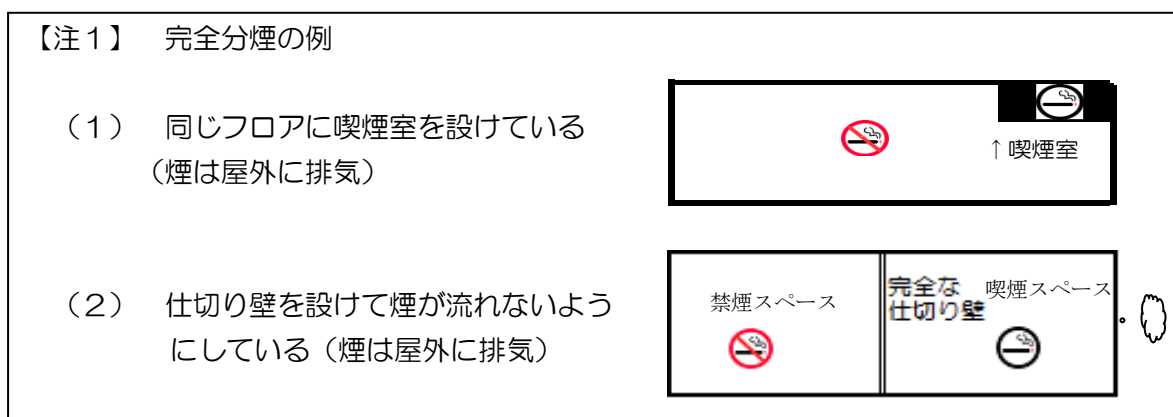
(1) 禁煙

全ての営業時間帯において、屋内で喫煙できないこと。

(2) 空間分煙

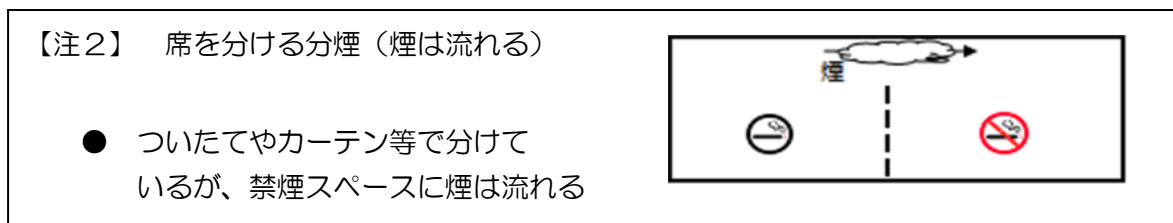
① 完全分煙

煙が流れないように、喫煙室又は仕切り壁を設置するなど、喫煙スペースと禁煙スペースを区分すること



② 喫煙スペースと禁煙スペースに分ける分煙

喫煙スペースと禁煙スペースとを分けているが、禁煙スペースにも煙が流れること



(3) 時間分煙

ランチタイムなど特定の時間帯を設けて、その時間帯においては店内で喫煙できないこと

6 その他

- (1) アンケート調査結果の集計に当たっては、小数点第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならないことがある。
- (2) nは当該設問の回答者数(母数)である。
- (3) nが少数にとどまる分析軸については、あえて記述していない場合もある。
- (4) 複数の回答が可能な設問では、図表タイトル末に「複数回答」と記載しており、記載がない場合は、「単数回答」であることを示している。
- (5) 複数の回答が可能な設問では、構成比の合計が100%を超える場合がある。
- (6) 出現件数が「0」の場合は、「-」で表示した。
- (7) サンプル数が少数のものについては、参考値とされたい。